

団体名	西宮市きのこクラブOB会		
団体の所在地	西宮市	代表者名	酒田 眞規子

1. 事業名	夙川・甲山流域の自然環境保全
2. 実施期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
3. 主な実施場所	西宮市夙川堤、夙川公民館、西宮市植物生産研究センター、甲山
4. 活動形態	普及啓発活動 ・実践活動
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ショウロの初代培養・組織分離・継代培養・懸濁液作り 4/3 4/10 6/12 延べ30名 ・マジエンタBOXの無菌松苗の菌根形成実験・結果観察 6/29 4名 ・菌根菌による松苗感染実験説明会、結果観察 8/14～11/22 延べ4回 14名 ・ポテトデキストリン培地の分注とコムラサキシメジの選抜培養、種苗作成 9/6 10/11 延べ14名 ・顕微鏡観察、マスター講座 7/2～9/21 7回 延べ49名 ・夙川堤のきのこ調査 10/2 10/15 10/30 延べ24名 ・キノコ写真展 11/2～11/6 延べ70名 来場者延べ376名 ・キノコ講演会「海岸林再生とキノコ」 12/8 小川眞氏 来場者 65名 ・キノコ講座「森林と菌類」 1/15 9名 ・キノコ樹脂包埋標本制作展示 1/31 2/9 延べ11名 人と自然の博物館 ・定点観察とその分布リスト作成 19回 延べ156名 ・夙川河川松に外生菌根菌施用作業 3/8 10名
6. 成果・反響・ 反省点等	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年につづきキノコ講座、講義、写真展を通じて松の再生に有効な菌根菌の活用について一般に広く理解していただく機会を作れた。 ・顕微鏡の講座、勉強会、観察会を数多く実施し、その知識習得に貢献できた。 ・ひょうごの生物多様性保全プロジェクト活動の認定証の交付を受ける。2/9
7. 成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・キノコ樹脂包埋標本 30個制作 ・キノコ写真パネル 124枚

8. 活動写真・説明



夙川堤でのキノコ採集



発見したコツブタケ



コツブタケを植菌